

圧縮・暗号化によってエラーが発生する場合の対処方法

【エラー内容】

奉行製品で利用している各データベースファイルが圧縮・暗号化された場合には、以下のようなメッセージが表示されます。

●圧縮されている場合

『ファイル“XXXX”は圧縮されていますが、読み取り専用のデータベースまたはファイルグループではない場所にあります。ファイルの圧縮を解除してください。』

●暗号化されている場合

『物理ファイル“XXXX”を開けません。オペレーティング システム エラー5：“5(アクセスが拒否されました。)”。』

【対処方法】

1. コンピュータにログオンする

Administrator（または Administrators）権限のユーザーでログオンします。

2. SQL Server を停止する

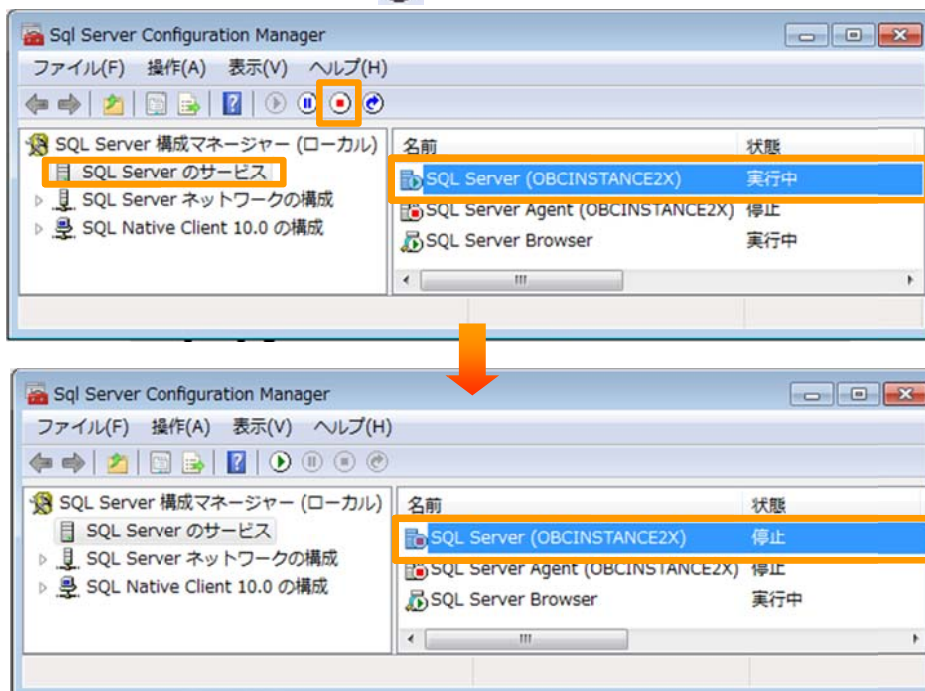
奉行製品で利用している各データベースファイルの圧縮・暗号化を解除するため、SQL Server を停止します。

①Windows メニュー[スタート]-[すべてのプログラム]-

[Microsoft SQL Server XXXX]-[構成ツール]-[SQL Server 構成マネージャー]を起動します。

XXXX : ご利用のデータベース名 (2005・2008・2008 R2)

②[Sql Server Configuration Manager]画面で[SQL Server のサービス]-[SQL Server (OBCINSTANCE2X)]を選択して、[サービスの停止] ボタンをクリックすると、画面表示が停止に変わります。



③画面右上の[×]ボタンをクリックして、画面を終了します。

3. データベースファイルのあるフォルダを開く

奉行製品で利用している各データベースファイルのあるフォルダを開きます。

Windows メニュー[スタート]-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]を起動して、以下の場所にあるフォルダを開きます。

●会社データベースファイルのあるフォルダ

?:\Program Files\OBC\V\Resource\XX\DATA

? : 奉行製品をセットアップしたドライブ名 (C・D など)
XX : 製品の区分
勘定奉行 : AC
給与奉行 : HR
商蔵奉行 : SA など

●製品共通データベースファイルのあるフォルダ

?:\Program Files\OBC\V\Resource\CM\DATA

? : 奉行製品をセットアップしたドライブ名 (C・D など)

●辞書データベースファイルのあるフォルダ

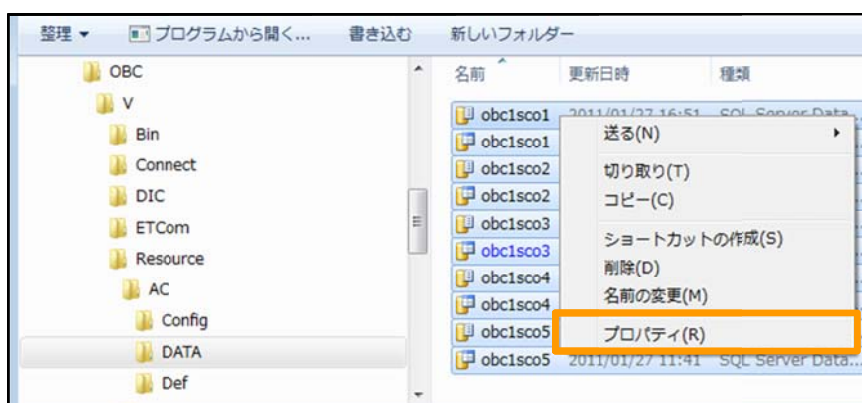
?:\Program Files\OBC\V\DIC\OBCINSTANCE2X

? : 奉行製品をセットアップしたドライブ名 (C・D など)
※ご利用の奉行製品によっては、こちらのフォルダは存在しません。会社データベース、製品共通データベースのあるフォルダのみご確認ください。

4. 圧縮・暗号化状況を確認・解除する

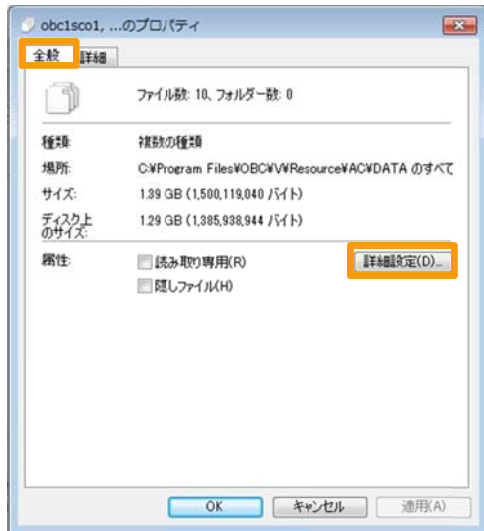
各データベースファイルの圧縮・暗号化状況を確認します。各データベースファイルが圧縮・暗号化されている場合には解除します。

- ①メニュー[整理]-[すべて選択] (XP の場合は[編集]-[すべて選択]) を選択して、フォルダ内のすべてのファイルを選択します。
- ②選択したファイルにマウスのカーソル合わせて、右クリックします。
- ③メニュー[プロパティ]を選択します。

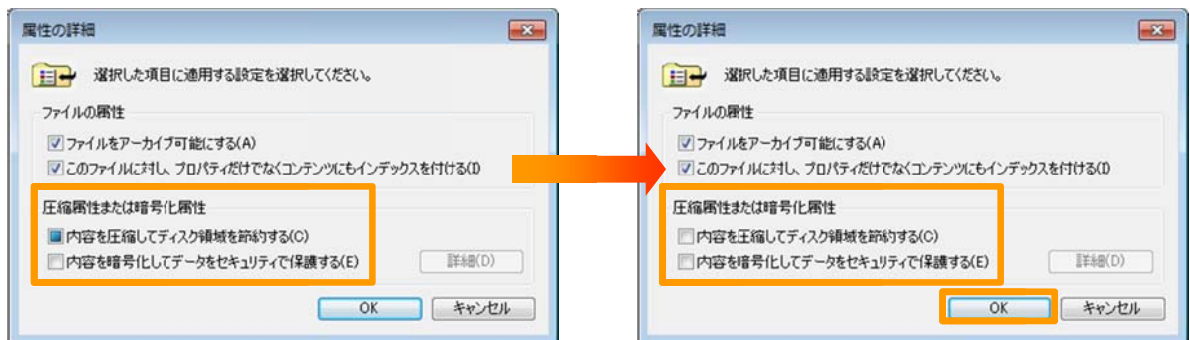


※画面は勘定奉行 i シリーズ スタンドアロン版のフォルダイメージです。

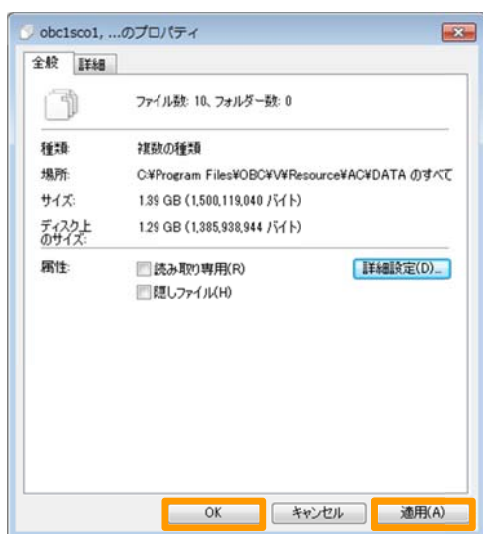
④[●●のプロパティ]画面の[全般]ページで、[詳細設定...]ボタンをクリックします。



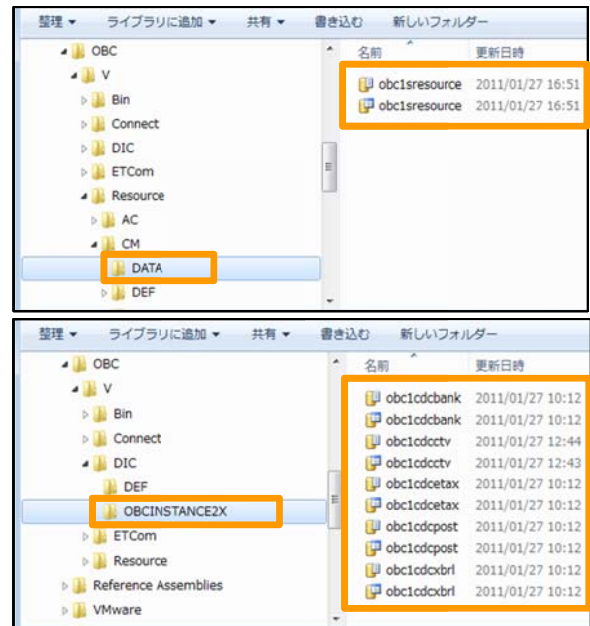
⑤[属性の詳細]画面で、圧縮属性または暗号化属性の「内容を圧縮してディスク領域を節約する」、「内容を暗号化してデータをセキュリティで保護する」にチェックが付いている場合には、チェックを外して、[OK]ボタンをクリックします。



⑥[●●のプロパティ]画面で[適用]ボタンをクリックして、圧縮・暗号化の解除を適用します。
[OK]ボタンをクリックして、画面を終了します。



※同様の手順で、製品共通データベース
フォルダの圧縮・暗号化を確認・解除して
ください。



※辞書データベースフォルダが存在する場合
には、同様の手順で、圧縮・暗号化を確認・
解除してください。

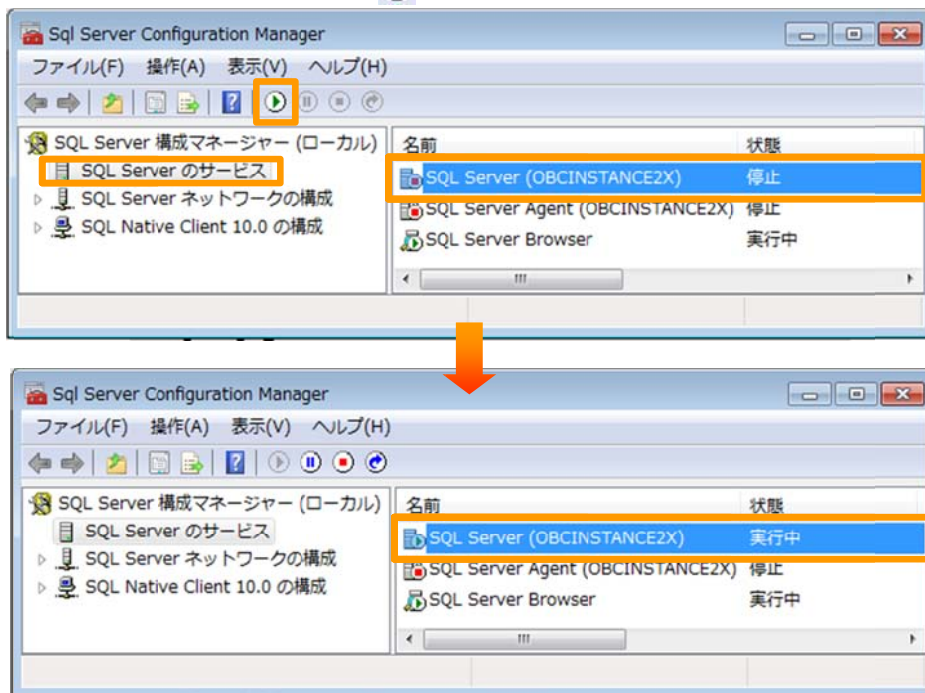
5. SQL Server を開始する

奉行製品を利用するために、SQL Server を開始します。

- ①Windows メニュー[スタート]-[すべてのプログラム]-
[Microsoft SQL Server XXXX]-[構成ツール]-[SQL Server 構成マネージャー]を起動します。

XXXX : ご利用のデータベース製品 (2005・2008・2008 R2)

- ②[Sql Server Configuration Manager]画面で[SQL Server のサービス]-[SQL Server (OBCINSTANCE2X)]
を選択して、[サービスの開始] ボタンをクリックすると、画面表示が実行中になります。



- ③画面右上の[×]ボタンをクリックして、画面を終了します。

以上で終了です。
ご利用の奉行製品を起動して、現象が回避されたかをご確認ください。

以上